



# 今に生きる

5月号



令和2年度 日進市立日進西中学校学校だより

## すべての人と人が、「今に生きる」時代……

4月7日（火）、柔らかな陽光に包まれて「令和2年度入学式・始業式」を開催することができました。あれから30日余り、再三の「臨時休校」延長を経て、今に至っています。思い起こせば令和元年度の3学期も突然の「臨時休校」で卒業式は行えたものの、十分なまとめをすることもできず、子供たちにとっては慣れ親しんだクラスの突然のお別れという今までにない経験でした。この「新型コロナウイルス感染拡大防止」のための休校期間中、多くの不安と心配を抱えられながらも保護者の皆様には、生徒の心身を支えていただいていること感謝申し上げます。

6月1日（月）からの学校再開ですが、まだまだ判断を許さない状況です。「自宅学習」が続きますが、健康であることが一番の「今」の時代です。くれぐれも無理されることなく、一人一人ができることを地道に行って、この緊急事態をともに乗り越えていきましょう。この令和2年度、本校は「開校43年目」となります。273名の新入生を迎え、生徒総数880名、26学級、教職員数63名となりました。

近隣の中学校の中では最も大きな規模の学校として再開後は、校訓『今に生きる』のもと、

【校 訓】	【教育目標】	【めざす生徒像】	
『今に生きる』	自 主	深く考え、自ら学ぶ生徒	《知》
	自 律	礼節を重んじ、心豊かな生徒	《徳》
	錬 磨	たくましく生き、人のためになる生徒	《体》

「自主・自律・錬磨」の教育目標を掲げ、全職員が一丸となって、生徒の健全な育成に向けて、教育活動に取り組んで参ります。そして、本年度、教職員が取り組んでいく「重点努力目標」を紹介させていただきます。

### ○ 豊かな人間性

- (ア) 生徒の主体的な行動による「生徒自治」を積極的に進め、一人一人が成就感を味わうことのできる学年・学級経営に努める。
- (イ) 遵法の精神を理解し、目的意識を持った言動がとれる生徒の育成に努める。
- (ウ) 挨拶や礼儀を重んじ、互いに認め合い切磋琢磨する中で、「包み込む」人間関係づくりに努める。

### ○ 確かな学力

- (ア) 新学習指導要領の実施に向けて、「主体的・対話的で深い学び」を意識した教育活動を目指す。
- (イ) 課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力の育成を目指す。
- (ウ) 教科の特質に応じた言語活動の充実を図り、「コミュニケーション力」の育成を目指す。

### ○ 明日を見つめた実践

- (ア) 3年間を見通した「キャリア教育」を計画的・組織的に進め、自らの生き方を探求できる態度や能力の育成に努める。
- (イ) 生徒個々の理解を深め、「かかわり合う力」を育成し、いじめ・不登校、問題行動等の認知・解消に努める。
- (ウ) 心身の成長発達について正しい知識を習得させ、「いのち」を大切にし、健康的な生活が送れるように努める。

令和2年度の「1学期始業式」は、体育館に全校生徒が集まることを避け、各クラスのテレビで視聴する「放送始業式」となりました。その中で式辞として生徒に向けて話したことは「NOW」です。『今に生きる』の「今（NOW）」です。

N:「仲間を広げよう」…新しい環境の中で、信頼と励まして結ばれる仲間を大切にしよう。

O:「大きな思いやりの心で」…人は一人では生きていけない。周りに壁を作らず、皆で助け合おう。

W:「私から笑おう」…笑顔の周りには幸せが集まります。自分だけでなく、すべての人が幸せに。

11名の転任の教職員を迎え、「開校43年目」の本年が「すべての人と人が生きる年」とするために、教職員一同、誠心誠意、全力で学校教育の道を邁進していきます。ぜひとも、日進西中学校の「今」を知っていただき、本校の教育活動にご支援・ご協力をいただけますようお願い申し上げます。

文責 校長 平山 雅之